**感染症拡大予防のためのチェックリスト　当番校用**

〜令和3年度関東大学バドミントン秋季リーグ戦　版〜

2021年8月4日

関東学生バドミントン連盟

　Covid-19変異株による感染拡大が続く中、開催地のPST措置に則り安全に最大限配慮して行うことを参加選手及びスタッフ・主催者及び運営サイドすべてが遵守することを宣誓し、大会開催を行っていただきたいと考える。大会会場で感染拡大が起こったと考えられた場合、該当リーグだけでなく全てのリーグの試合が中止となる可能性も想定されている。

本大会は、春季リーグ戦と同様に無観客試合で行う。当番校は以下の感染症拡大予防のチェックリストを参考にしていただき、感染症拡大予防を最優先とし大会運営を行なっていただきたい。

**事前準備**

□大会会場との入念な打ち合わせ

□大会会場の感染症対策の把握と参加大学への周知

□学連役員との事前打ち合わせ（特に複数のリーグが同会場で試合を行う予定になっている場合は

入館時間の擦り合わせなど十分に行う）：当番の学連役員に調整役を依頼する

□感染症対策グッズの準備（1日あたり）

　・消毒用ジェルまたは手指用スプレー

＊体育館出入口の数に対して1つ　目安１〜２個

　・体温計（スムーズな入館に対応できる数）　目安２〜３個

・消毒液とハンドペーパー、ゴミ袋（大）

　 ＊“各トイレ”及び“全てのフロア出入り口”に設置　消毒液目安６〜８個、ハンドペーパー500枚

　　ゴミ袋（大）10枚

・ゴム手袋及びゴミ袋（小）

　 ＊線審が装着（床の汗を拭く際は要注意）　目安ゴム手袋50枚、ゴミ袋（小）20枚

・除菌シート（観客席及び選手席を必ず消毒）　目安300枚：選手の入れ替わりに対応できる数

　〜チームとしての試合終了後にベンチ及び審判席の除菌、その日の大会終了後に観客席の除菌〜

□当日担当者の配置確認（駐車場の誘導や受付、感染症対策のための対策者を含む）

□当日体育館のコート配置と観客席の配置確認（コロナ禍における社会的距離を確保）

**当日の注意点**

□以下の場合は入館を認めない

・事前登録ができていない場合や、事前に健康チェックを提出していない場合

・健康チェックに異常がある者

・不織布マスク以外のマスク着用者

□代表者会議などで感染症拡大予防の徹底を促す

□会場巡回やアナウンスで、「マスクの着用」「黙食」「拍手のみの応援」「2m程度の距離の確保」を徹底させる

□アリーナは1時間に１度を目安に5分程度の換気を行う

□可能であれば常時換気できるような場所を探し換気する

□フロアに直接座るような会場レイアウトにしない。特に観客席のないサブアリーナなどで試合をする場合には、感染症予防のための距離を確保するように選手用の椅子を設置する

□本部席に感染のリスクがないよう注意する。運営スタッフが距離を取ること、シャトルやオーダー用紙の受け渡し時に密にならないようにし、マスク着用も忘れない

□感染症拡大予防のための再三にわたる運営側の注意に従わない大学または選手は、他の参加者の安全を確保するという観点で退館を命じることができる。またその際には当該大学とのやり取りの詳細を記録に残し学連本部に提出することとする

**大会終了後**

□感染症対策を徹底できたかどうか学連担当学生に報告する

□試合終了後2週間以内の感染症発生の有無を各大学から吸い上げ学連担当学生に報告する

緊急連絡先

関東学生バドミントン連盟　委員長　湊彩華（090-3574-9834）